

# SDGs通信

vol.1



制作:総合政策部

当年度から当社はSDGsへの取り組みを開始します。今後、取り組み内容を皆さんに知っていただくため、アクション増刊号として「SDGs通信」を進捗状況に応じて発行していきます。

## SDGsとは...

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。環境・社会・経済に関する17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを理念とし、全人類が将来の世代までのことを考えた開発に取り組むことが求められています。

※開発=自然環境を人為的に人間生活に適したように変えること。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## なぜSDGsに取り組む必要があるのか？

例えば、身近な問題として自然環境の破壊があります。毎年、集中豪雨や強大な台風が各地で猛威を振るっていますが、それらは私たちの生活や企業活動によって排出される二酸化炭素（CO2）の増加による気温上昇が原因といわれています。自然環境の破壊は世界中の人々や私たちの子孫の世代にまで影響を及ぼすこととなるため、今地球上で生活している一人一人が責任を持って行動し、防止する使命があります。

そのための行動目標がSDGsであり、それに反する行為や何もしないことは許されない時代となりつつあります。企業においても、SDGsは事業継続のための実践すべき課題となることが予想されます。

### 【気温上昇により起こり得る事象】



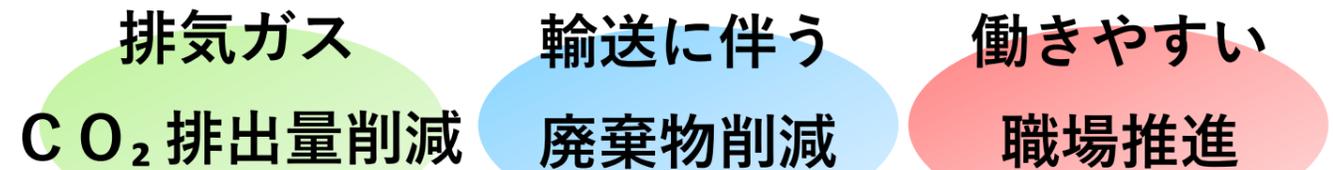
## 私たちに身近な「できることから」始めよう！

日本は2050年までにカーボンニュートラル（二酸化炭素:CO2 排出量実質ゼロ）を目指しています。私たちトラック運送事業者は、貨物自動車<sup>が</sup>化石燃料を消費すること、またパレットやストレッチフィルムを最終的には廃棄物として焼却処分することで、多くのCO2を排出しています。

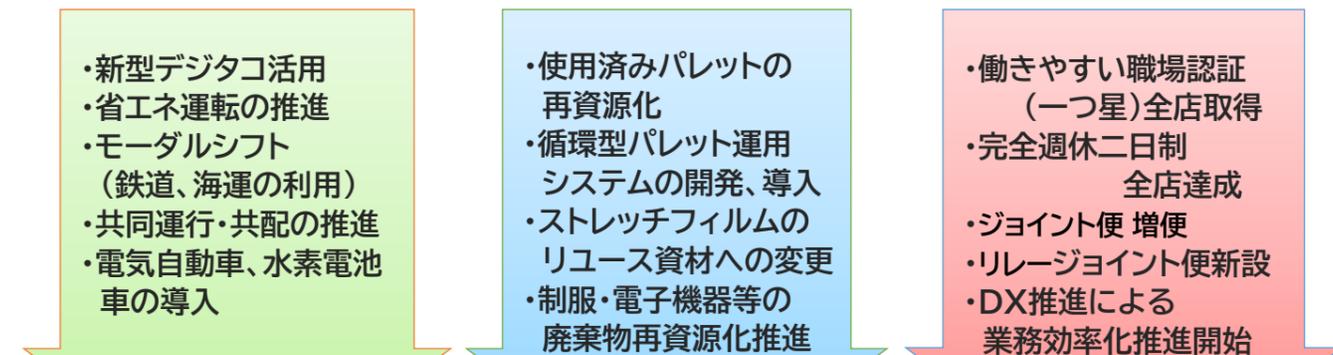
当社でも天然資源を利用しCO2を排出していますが、小さな努力の積み重ねで環境に貢献することが可能です。例えば、省エネ運転で、全車両での燃料使用量を1%削減すると、年間で約375tのCO2排出量を抑制することができます。一人一人が身の回りの「できることから」始めましょう！

## 当社の取り組み目標と目指す未来

【取り組み目標と関連するSDGs項目】



【目標達成のためのロードマップ】



温室効果ガス削減による持続型社会へ

資源再利用による循環型社会へ

健康で人間らしい働き方へ



## 〈今春、当社が予定するSDGsに関する行動ニュース〉

- ① 本社・地区本部代表者によるSDGs推進委員会の結成・会議開催（3か月に1回）
- ② SDGsバッジの営業担当者への配布及び着用
- ③ 当社HPへのSDGsページの追加

SDGsバッジ→

